

METI版万博イベントカレンダー

2025年4月10日

商務・サービスグループ 博覧会推進室

会場MAP・常設展示一覧

浮桟橋
・水素燃料電池船による遊覧航行



カレンダー (2025年4月)



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 テストラン	5 テストラン
6 テストラン	7	8	9 メディアデー 水素の灯 プロジェクトマッピング	10	11	12 開会式
13 開幕日	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26 Japan Expo Paris 【テーマ】未来への文化共創
27 in Osaka 2025 【メッセ・アリーナ】	28	29	30			

カレンダー (2025年5月)



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
			中部のホンモノ体験 ~Authentic Experiences of Central Japan~【FLE】(～5/12)			
11	12	13	14	15	16	17
			次世代グリーンデータセンターが拓く未来社会【FLE】(～5/26)			
18	19	20	21	22	23	24
			東日本大震災からのよりよい復興 (Build Back Better) 【メッセ】 ○復興庁展示「つむぎ、つづける。Build Back Better」(5/19～5/24) ○経産省展示「FUKUSHIMA FUKKO-TRANSFORMATION : F-X」(5/20～5/24)			
25	26	27	28	29	30	31

カレンダー（2025年6月）



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
			農水省展示（RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～）【メッセ】（～6/15）			
15	16	17	18	19	20	21
					【テーマウィーク】食と暮らしの未来ウィーク	
22	23	24	25	26	27	28
HEALTH DESIGN 輝き、生きる Live Brighter【メッセ】（～6/29）						
29	30		PHR連携が生み出す、新時代のウェルネス体験【FLE】（～7/7）			

カレンダー（2025年7月）



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			PHR連携が生み出す、新時代のウェルネス体験【FLE】（6/24～7/7）			
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
			未来づくりロボットWeek【メッセ】			
					デジタル学園祭 【メッセ】（～7/21）	
					福島県出展 【ギャラリーWEST】	
20	21	22	23	24	25	26
			未来をつなぐeスポーツ【メッセ】			
			関東局出展【TEP】			【テーマウィーク】学びと遊びウィーク
27	28	29	30	31		

カレンダー (2025年8月)



凡
例

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
		日本の伝統的工芸品の対外発信 【TEAM EXPOパビリオン】				【テーマウィーク】平和と人権ウィーク
10	11	12	13	14	15	16
				エンタングル・モーメント — [量子・海・宇宙] × 芸術【メッセ】 (~8/20)		
17	18	19	20	21	22	23
守・破・離【フェスティバル・ステーション】		ジュニアSDGsキャンプ出展 (エネルギー教育) 【サステナドーム】		日本の伝統的工芸品の対外発信 【ギャラリーEAST】 (~8/24)		
24	25	26	27	28	29	30
デジタルライフラインによるSociety5.0の実現【メッセ】						

カレンダー (2025年9月)



日	月	火	水	木	金	土
8/31	1	2	3	4	5	6
		触って！弾いて！学ぼう！日本の楽器【ギャラリーEAST】 邦楽彩りキャンバス～和楽器って凄い！【ポップアップステージ南】				四国局出展【TEP】
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
			Global Startup EXPO 2025【メッセ】		【テーマウィーク】地球の未来と生物多様性ウィーク	
21	22	23	24	25	26	27
	未来を変える！Hydrogen Week【メッセ】					
	サーキュラーエコノミーの実現に向けたグランドデザイン【メッセ】(～9/29)					
	サステナブル技術普及プラットフォーム (STePP) 登録技術の展示・紹介【FLE】(～9/29)					
28	29	30				

カレンダー（2025年10月）



凡例

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
持続可能燃料閣僚会議、水素閣僚会議、 カーボンリサイクル産学官国際会議 ※10月にて調整中			明日を変える知財のチカラ【メッセ】（～10/10） 知財国際フォーラム 【スタジオ】			
5	6	7	8	9	10	11
【テーマウィーク】SDGs + Beyond いのち輝く未来社会						
12	13 閉幕日	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

各項目詳細

目次①

凡
例

エネルギー・GX

クールジャパン・こども

デジタル

中小企業・福島復興

ヘルスケア

イノベーション・知財・SDGs

常設展示等

- 【0－1】バスターミナルへのペロバスカイトの設置
- 【0－2】ペロバスカイト太陽電池搭載ウェア実証
- 【0－3】CCUSの取組（CO2固定化コンクリート等）

4月の展示・イベント

- 【4－0】水素の灯 プロジェクションマッピング
- 【4－1】Japan Expo Paris in Osaka 2025

6月の展示・イベント

- 【6－1】農水省展示、福島県出展
- 【6－2】PHR連携が生み出す、新時代のウェルネス体験

- 【0－4】自動運転EVバス
- 【0－5】水素燃料電池船「まほろば」遊覧航行
- 【0－6】CO2分離回収に関する実証・見学ツアー

5月の展示・イベント

- 【5－1】中部のホンモノ体験
- 【5－2】次世代データセンターが拓く未来社会
- 【5－3】福島復興展示

7月の展示・イベント

- 【6－1】農水省展示、福島県出展（再掲）
- 【7－1】未来づくりロボットWeek
- 【7－2】デジタル学園祭
- 【7－3】TEAM EXPOパビリオンでの地方局展示

目次②

凡
例

エネルギー・GX

中小企業・福島復興

クールジャパン・こども

ヘルスケア

デジタル

イノベーション・知財・SDGs

8月の展示・イベント

- 【8-1】日本の伝統的工芸品の発信
- 【8-2】エンタングル・モーメント
- 【8-3】"守・破・離"
- 【8-4】ジュニアSDGsキャンプへの出展

9月の展示・イベント

- 【8-1】日本の伝統的工芸品の発信（再掲）
- 【7-3】TEAM EXPOパビリオンでの地方局展示（再掲）
- 【9-1】Global Startup Expo 2025
- 【9-2】サーキュラーエコノミーに関する発信
- 【9-3】サステナブル技術普及プラットフォーム（STePP）

10月の展示・イベント

- 【10-1】明日を変える知財のチカラ
- 【10-2】未来思考の中小企業の魅力・価値の発信

バスターミナルへのペロブスカイト太陽電池の設置

- 積水化学工業株式会社が、西ゲート交通ターミナルのバスシェルター（曲面）に開発中のフィルム型ペロブスカイト太陽電池を250mにわたり設置（世界最大規模のペロブスカイト）、蓄電を行い、夜間LED照明用の電力として利用。

<実際に設置されているペロブスカイト太陽電池>



<夜間でのLED照明点灯イメージ>



万博でのCCUSの取り組み (CO2固定化コンクリート等)

- 「SUICOM」ブランドの「環境配慮型コンクリート」を使用し、**鹿島建設・竹中工務店**がドームやブロック等を建設、設置。従来型のコンクリートに比して、製造過程のCO₂を70%削減。

同コンクリートを現場施工でドーム躯体へ活用した事例は世界初。2024年11月に完工し、既に博覧会協会に引渡し済。

安藤・間、住友大阪セメント等もCO₂を活用したコンクリートをベンチや路盤材等に利用。



空飛ぶクルマ

製造産業局
次世代空モビリティ政策室
3501-1511(内線3621)

- 万博を我が国での“空飛ぶクルマ”産業発展の最初のターニングポイントと位置づけ※、国内外4社の機体を用いた遊覧飛行や万博会場内外のポートを結ぶ二地点間運航などの実現を目指す。

※ 空の移動革命に向けた官民協議会で定めた「ロードマップ」にて2025年大阪・関西万博を運航開始のターニングポイントに位置づけ。

万博での実施案件

- EXPO Vertiportにて、期間中に4機体を運航、1機体のフルスケールモックアップを展示予定。製造局としては、引き続き国内機体メーカーであるSkyDriveと、万博後の国産機体の運航実現に向けて、密に連携を取る。
- 空飛ぶクルマステーションでは、映像・立体音響・床面振動を組み合わせた最新の没入体験が可能なシアターや、空飛ぶクルマの専用離着陸場（バーティポート）紹介動画などの展示を予定。



SkyDrive(日)



空飛ぶクルマの会場内ポート
「EXPO Vertiport」



空飛ぶクルマステーション
「SoraCruise (そらクルーズ)
by Japan Airlines」

万博後の政策活用

- 世界的に2025年から空飛ぶクルマによる運航サービスが始まると予測され、特に初期は世界的イベントでの運航が期待される中、空飛ぶクルマ業界では「2025年大阪・関西万博」に注目が集まっている※。
※2024パリ五輪でも運航が予定されていたが実現せず。
- 万博を機に海外メーカーを日本に誘致することで、国内市場の早期立ち上げを目指すと共に、万博での運航を通じて、多くの人に空飛ぶクルマを知ってもらうことで、市場形成に重要な社会受容性を向上させる。

自動運転EVバス

- 脱炭素化や無人自動運転サービスの実現・本格化に向けて、万博の来場者輸送を担うバスについて、EVバスの活用を図るとともに、一部で自動運転を実現する。

EVバスの技術・ノウハウ発信

- 会場内外周バスや会場アクセスバスにおいて、EVバスを積極的に活用し、世界へ技術・ノウハウを発信。



EVバス

運行管理と一体となった
エネルギー・マネジメントシステム

自動運転技術の発信

- 会場内外周バスや会場アクセスバスの一部において、自動運転を実現し、日本の技術を広く発信する。



自動運転EVバス



舞洲P&R駐車場～万博会場



万博会場内の外周道路

水素燃料電池船「まほろば」による遊覧航行

資源エネルギー庁
水素・アンモニア課

3501-1511(内線4451)

- 「燃料電池」と「プラグイン電力」のハイブリッド動力で航行し、運行時のCO2排出量はゼロ。
- 水素燃料電池船として国内初の商用旅客運航を行う。大阪・関西万博の移動手段として利用可能。



“動くパビリオン”まほろば

- エンジン駆動の大きな振動や燃料のにおいがない
- 世界的デザイナーTakumi Yamamoto氏による近未来的なデザイン
- 中之島～ユニバーサルシティポート～夢洲間を各区間30分で移動
- 万博期間中、毎週火・金・土で定期運航を行う



運航マップ[®]

CO2分離回収に関する実証・見学ツアー

- 「カーボンリサイクルファクトリー」において、会場内の大気から直接CO2を分離回収する実証と、ボイラーの燃焼排ガスからCO2を分離回収する実証を実施予定。
- 来場者向けの見学ツアーを実施し、分離回収の技術に関する3D映像の鑑賞や上記実証施設の案内を予定している。

常設実証



ムーンショット事業を活用し、RITE・三菱重工が会場内の大気からのCO2分離回収を実証予定。



グリーンイノベーション基金を活用し、エア・ウォーターがボイラーの燃焼排ガスからのCO2分離回収を実証予定。

見学ツアー概要（事前予約制）

協賛団体、企業	見学可能時期	参加人数/回	ツアー時間/回
RITE	万博通期 (メンテナンス日を除く)	20名	60分(移動込み)
エア・ウォーター		11名	50分(移動込み)

(参考) 水素の灯 プロジェクションマッピング

資源エネルギー庁
水素・アンモニア課

3501-1511(内線4451)

- 4/9メディアにおいて、関西電力が「水素の灯」プロジェクションマッピングを実施。
- 1970年の大阪万博で行われた送電イベントである「原子の灯」に着想を得て、万博開会前かつメディアが集まるメディアのタイミングを活用。
- EXPOホール壁面のプロジェクションマッピングを活用し、万博会場の電力源として水素発電由来の電力が使われていることをPRする動画を投影。



1970年 大阪万博「原子の灯」



2025年 大阪万博「水素の灯」

関西電力初の原子力発電所である美浜発電所（福井県）の試運転のタイミングに合わせ、1970年大阪万博の電光掲示板を点灯。（同年11月に美浜発電所稼働開始）



Japan Expo Paris in Osaka 2025

近畿経済産業局
2025NEXT関西企画室
06-6966-6003（直通）

4 - 1

- 世界に誇れる日本の伝統工芸・先端技術等「ものづくり」の製品と、アニメ・マンガ等「ものがたり」の作品を体感・体験できる展示・ショーアイベント『Japan Expo Paris in Osaka2025』を開催。
- 日本が誇る産業の魅力を世界中に発信するとともに、多様な視点が集まる万博会場で新たな価値創出を図る。



催事名 株式会社エントリーpresents
Japan Expo Paris in Osaka 2025

日程 2025年4月26日(土)、27日(日)

場所 大阪・関西万博会場内 (EXPOメッセ、EXPOアリーナ)

内容

- 日本のアニメ、漫画等の作品展示
- 伝統工芸や工業製品の展示、ものづくり体験
- 各種ショーアイベント など

特設サイトURL
<https://www.jepo2025.jp>



<イメージ>



Provided by:Japan Association for the 2025 World Exposition

中部のホンモノ体験 ~Authentic Experiences of Central Japan~

中部経済産業局
流通・サービス産業課
052-951-0597 (直通)

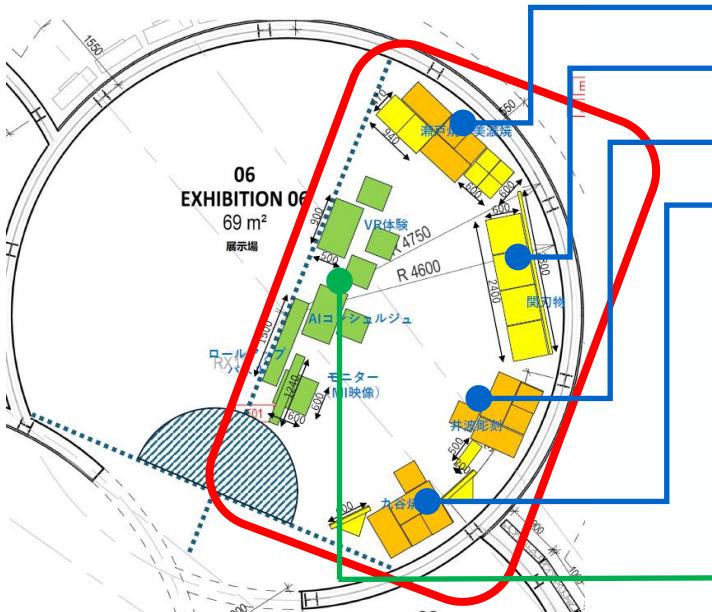
5 - 1

参加概要

- フューチャーライフェクスペリエンス (FLE) において、万博会場にいながらにして、地域の資源を活かし、育まれてきた中部地域が誇る「ホンモノ」が体感できる体験展示とプロモーションを展開。
- 新技術を用いた新しい旅行体験を入口として、地域に根ざした「ホンモノ」への興味・関心を喚起し、現地体験への期待を向上させることで、今後の地域への誘客・消費促進につなげる。

参加期間：2025年5月6日（火）～2025年5月12日（月）

参加エリア：FLE エリア D2



【参加者】実行委員会参加機関（展示内容）

瀬戸焼振興協会（瀬戸焼）／岐阜県多治見市（美濃焼）

岐阜県関刃物産業連合会（関の刃物）

富山県南砺市（井波彫刻）

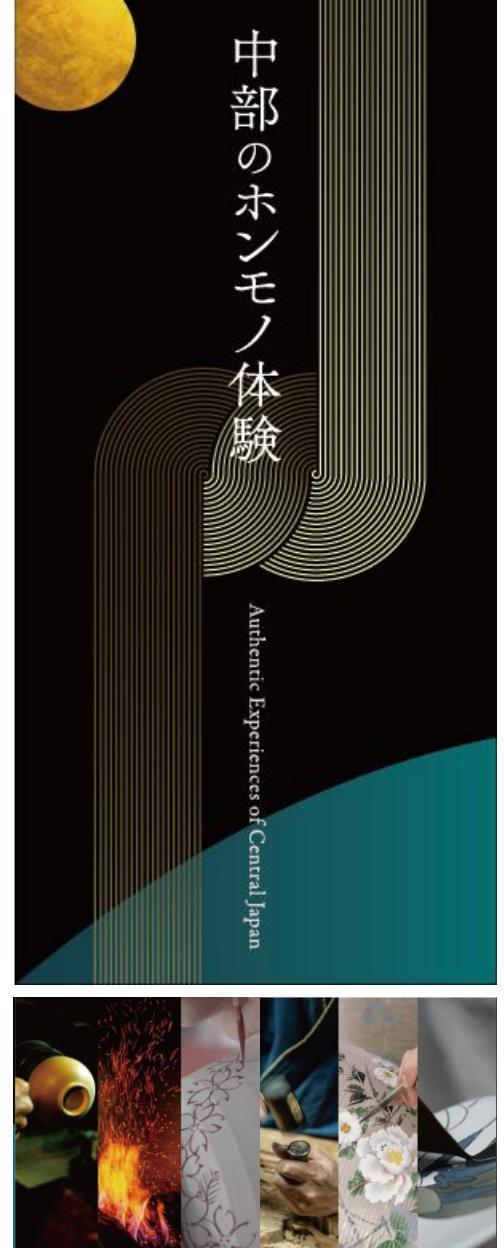
石川県小松市（九谷焼）

中部経済産業局

万博が掲げる「未来社会の実験場」のコンセプトに基づき、臨場感・没入感を実感するVR（仮想現実）やAR（拡張現実）、AIコンシェルジュといった新たな技術を活用した新しい旅行体験を提案。



VRによる旅行体験
(イメージ)



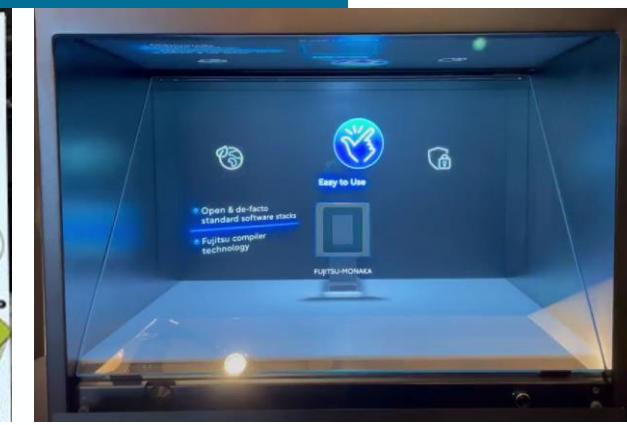
次世代グリーンデータセンターが拓く未来社会

- 光電融合技術を活用した、次世代グリーンデータセンター（GDC）が実現する未来社会を体験エリア&技術展示エリアで提供

体験エリア <GDCがもたらす未来>



展示エリア <省電力CPUや光スマートNIC等を展示>



(展示名) 次世代グリーンデータセンターが拓く未来社会

(グリーンイノベーション基金・NEDO事業実施者が実施)

(展示日時・会場) 2025年5月13日～26日 @FLE

(展示内容)

- GDCが実現された未来社会のイメージを2エリアで展示（体験エリア・技術展示エリア）

①体験エリア

スクリーン動画やテーブル操作を通じ、地球規模での通信量が爆発的に増加し、次世代GDCが当たり前となった未来の生活シーンを体験

②技術展示エリア

事業者が開発を進める次世代GDCを実現するための技術を展示

2025年大阪・関西万博 福島復興展示

福島復興推進グループ
福島広報戦略・風評被害対応室
3501-1511(内線2743)

5 - 3

- **2025年大阪・関西万博**では、世界的にも未曾有の複合災害に直面した福島浜通り地域等の現状や未来を紹介し、単に震災前に戻るのでなく、社会課題解決の先進地として再生を目指すストーリーを力強く発信し、共感の輪を国内外に広げ、風評払拭しつつ、共に復興を支え挑戦する交流人口・関係人口のより一層の拡大を目指す。

福島復興展示の概要

【展示期間】

2025年5月20日（火）～5月24日（土）

【展示場所】

EXPOメッセ（約2,000m²）

※「東日本大震災からのよりよい復興（Build Back Better）」をテーマに、復興庁と共同で展示を実施。

※復興庁は岩手県・宮城県・福島県を対象とした展示を開催予定。

【展示コンセプト】

FUKUSHIMA FUKKO-TRANSFORMATION : F-X



- 原子力災害被災12市町村（田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村）に、いわき市、相馬市、新地町を加えた15市町村の事業者が出展予定。
- 福島県浜通り地域等で行われている挑戦や取組を「人」にフォーカスして発信。展示のほか、トークセッションやワークショップ等を実施。下記テーマに基づき、50を超える取組を紹介。

○あの日から ○イノベーション ○アクティビティ ○食 ○アート・コミュニティ ○未来の浜通り

(参考) 大阪・関西万博における福島関連のイベント

福島復興推進グループ
福島広報戦略・風評被害対応室
3501-1511(内線2743)

農林水産省展示「RELAY THE FOOD ~未来につなぐ食と風土~」

- 開催時間：6月14日（土）16:30～18:30
- 開催場所：EXPOメッセ
- 概要：会場内の特設ステージで、経産省が福島県のお酒とお魚を楽しめるイベントを開催。

【参考：農林水産省公式サイト】

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/250124.html>



福島県出展

- 開催時間：7月19日（土）9:00～21:00
- 開催場所：ギャラリーWEST
- 概要：震災と原子力災害からの挑戦の歩みを“ホープツーリズム”として紹介。
「ふくしまの未来」を、“来て、見て” 体感してください。ふくしまの桃もふるまい予定（数量限定）

PHR連携が生み出す、新時代のウェルネス体験

※PHR (Personal Health Record) とは、体重や血圧、血糖値などの健康データや、医療・介護などのデータのこと。

商務・サービスグループ
ヘルスケア産業課
3501-1511(内線4041)

- 来場者に「食事・運動・睡眠」等の分野においてユースケース体験を提供。
- 「健康とウェルビーイングウィーク」（2025年6月20日～7月1日）と連動する形で実施予定。



特設webページ : <https://expo.phr-cycle.meti.go.jp> (4月末公開予定)



フューチャーライフエクスペリエンス
(2025/6/24～7/7)

※期間展示、並びにステージでの出展



※展示例
野菜の大切さを学ぶVR
体験を提供。野菜摂取量
とPHRから体験内容が変
化 (カゴメ様)



EXPO2025 Visitorsサイトより会場マップ抜粋 : <https://www.expo2025.or.jp/map>



EXPOメッセ「WASSE」
(2025/6/21～6/29)

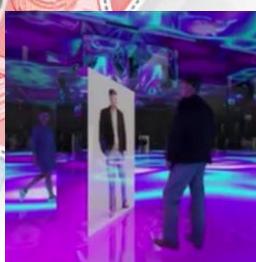
※「HEALTH DESIGN」の企画名の
下、厚生労働省と共に出展



※展示例
3Dボディスキャンを
きっかけに、一人ひとり
の"ありたい自分"に合つ
た食事や運動メニューを
提案 (ワコール様)

null²
(開催期間中)

※落合陽一プロデューサーによる
シグネチャーパビリオン



デジタル上の分身である
「Mirrored Body®」との
会話体験
(サステナブルパビリオン2025様)

ロボット（未来づくりロボットWeek）

製造産業局
産業機械課ロボット政策室
3501-1049(内線3820)

- 日本が世界に誇るロボット技術による体験・体感型展示等を通じて、人とロボットが共生し共働する未来社会への共感を醸成する。
- 参加者一人ひとりが、ロボット技術を実現している人々を身近に感じながら、人々の挑戦から生まれた技術を体験する場を創出し、人とロボットがともに描く未来の社会への共感を醸成することを目指す。

- メッセ会場にて、「未来づくりロボットWeek」を開催予定（7/13~19）。ロボットの国際競技会である「World Robot Summit」の「フューチャーコンビニチャレンジ」をキーモンテンツとしつつ、同大会の協賛企業（ロボットメーカー等）による、ロボット技術の“体験・体感型”の併設展示を実施。

- 国内外から訪れる多くの方にロボットとの共生を体験いただくことで、ロボットの果たす社会的役割やニーズを収集し、今後のロボット政策の検討に活用する。
- 特に学生以下の若い方々に対して、ロボットやものづくりの仕事を通じて豊かな未来社会の実現に貢献すること、それを想起できる場とすることを目指し、未来のロボット人材の育成に繋げる。
- WRS2025の開催を通じて、ロボット分野の叡智を結集させ、オープンイノベーションの実現により社会課題を解決することを目指す。



WRS前回大会(2021年)の様子
(コンビニチャレンジ)



WRS2025メインビジュアル



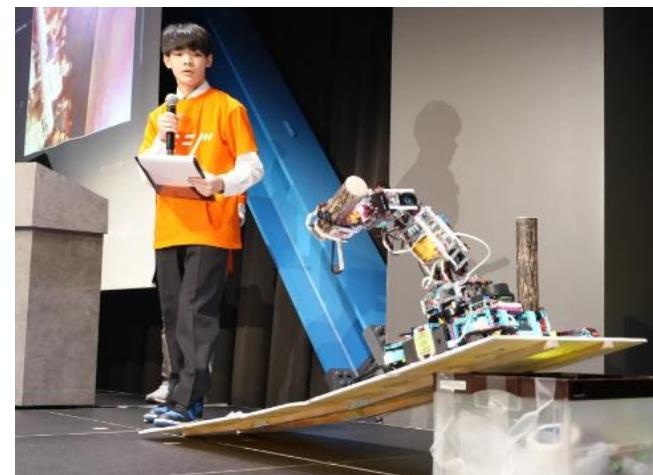
特設HPメインビジュアル

デジタル学園祭

商務情報政策局
情報技術利用促進課
3501-1511(内線3971)

- 優れた若手ITエンジニアがブース出展を行い、成果を発表しあう「デジタル学園祭」を実施
- 未踏事業とも連携し、会場内にて未踏修了生のブースを出展

第1回デジタル学園祭（2024年11月）



第2回デジタル学園祭（2025年3月）



(展示日時) 2025年7月19日～21日

(展示会場) EXPOメッセ (WASSE)

(展示内容) デジタル学園祭の実施

■ 過去のデジタル学園祭でのコンテスト優秀者や、未踏事業の修了生によるブース出展

「TEAM EXPOパビリオン」でのステージ発表・展示

関東経済産業局 流通・サービス産業課
048-600-0314（直通）
四国経済産業局 新事業推進課
087-811-8521（直通）

- 関東・四国経済産業局は、フューチャーライフヴィレッジ（FLV）内にある、「TEAM EXPOパビリオン(TEP)」にて、管内の「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジの取組等を発信。



フューチャーライフヴィレッジの位置（出典：博覧会協会HP）

「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジ：

さまざまな人たちがチームとなり、多彩なチームと活動で万博とその先に未来に挑む、みんながつくる参加型プログラム／自らが描く未来の実現に向けた1つ1つのアクション。

関東経済産業局（展示）

（概要）

「地域企業と共に創り、関東の良いモノ（技術・伝統文化・資源・取組等）を、未来社会を担う若者・子どもに紡ぎたい。」をコンセプトに、万人に身近なテーマ「食」を切り口とした展示を実施。

（展示予定）

- 最新鋭のフードテックマシン
- デザイン性が高い食器、カトラリー
- 食品残渣等を再生した製品
※触覚等に訴える体験展示も予定。



出典：博覧会協会HP

四国経済産業局（ステージ発表・展示）

（概要）

四国の地域一体型オープンファクトリーの取組及び学生との共創事業に関する発信を、ステージ発表・ブース展示にて実施。

（ステージ発表・展示予定）

- 四国局による共創チャレンジ創出・支援の取組
- 地域一体型オープンファクトリーの取組
- 学生×モノづくり企業の共創事例

（期間）

・9月5日（金）



出典：博覧会協会HP

（期間）

・7月21日（月・祝）～23日（水）

日本の工芸品・和楽器の対外発信

商務・サービスグループ文化創造産業課
伝統的工芸品産業室
03-3501-1511(内線3651)
製造産業局生活製品課
03-3501-1511(内線3861)

日本の伝統的工芸品の対外発信

万博を契機とした日本の伝統的工芸品の対外発信を推進するため、伝統的工芸品の技術を魅せる実演や、ライフスタイルの変化を踏まえた新たな工芸品の活用を提案するような展示を実施。

また、「夜の地球 Earth at Night」を設置し、令和6年能登半島地震からの復興のシンボルとなる「輪島塗大地球儀」を展示するとともに、日本の伝統的工芸品の高度な技術・技法、機能美等を紹介する。

【展示内容】※変更可能性あり

- 伝統的工芸品の製作実演
- 職人指導による伝統的工芸品の製作体験
- 伝統的工芸品の展示
- 全国の伝統的工芸品の紹介

(実施場所・期間)

- ・夜の地球 Earth at Night (常設展示)
- ・伝統的工芸品の展示等：TEAM EXPOパビリオン（8月5日～6日）
ギャラリーEAST（8月22日～24日）



伝統的工芸品の製作実演



輪島塗大型地球儀の展示

伝統的地場産業である和楽器の魅力PR

日本の伝統的地場産業である和楽器を万博来場者に広くアピールすべく、和楽器オーケストラによる演奏披露に加え、楽器の演奏や製作体験を提供する。これらの取組を通じ、国内外の和楽器ファンや演奏家を目指す人の増加につなげ、和楽器製造産業の活性化・グローバル化を目指す。



「和楽器オーケストラあいおい」による演奏披露

【展示内容】

- 和楽器オーケストラによる演奏、日中韓3カ国の琴とバイオリンの合奏
- プロの指導を受けながらの和楽器演奏体験（琴、三味線、尺八等）
- 職人による和楽器作り実演及び和楽器製作体験のワークショップ

(実施場所・期間)

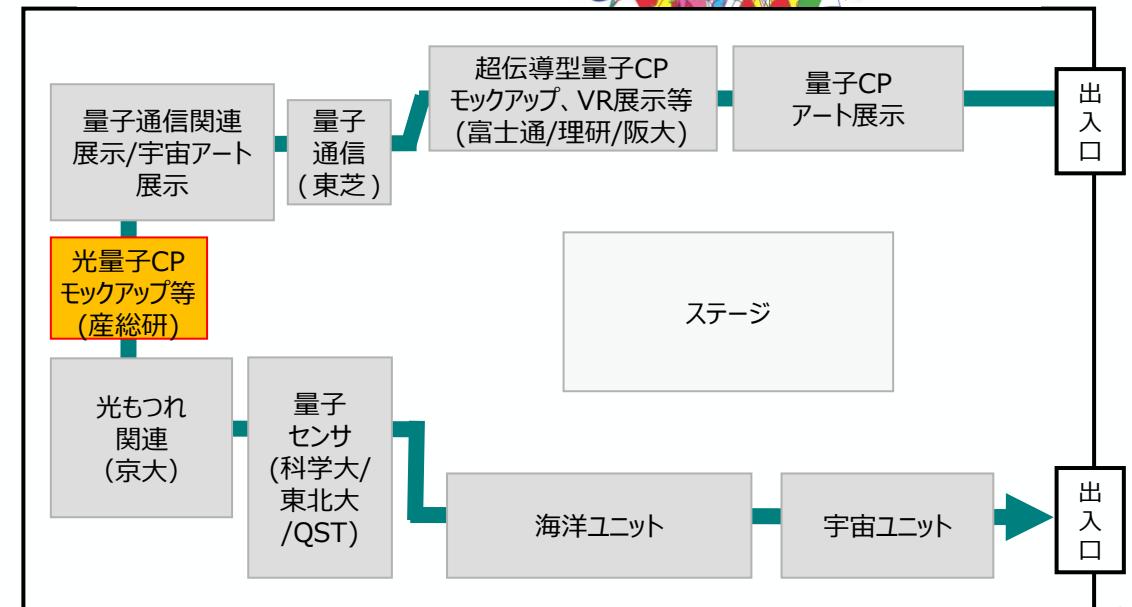
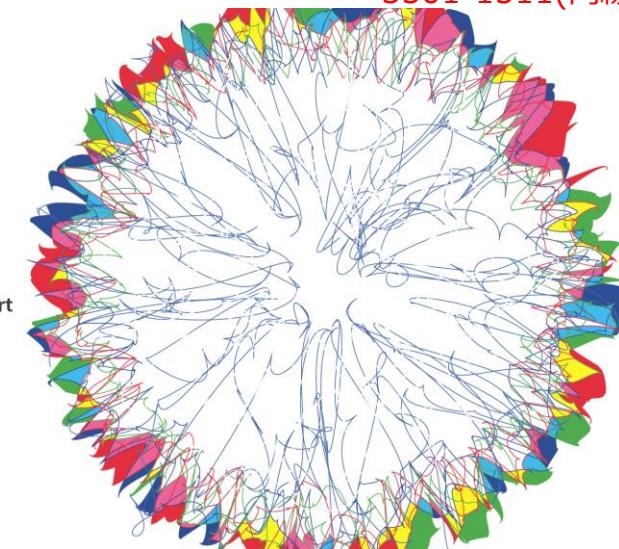
- ・触って！弾いて！学ぼう！日本の楽器：ギャラリーEAST（9月2日～4日）
- ・邦楽彩りキャンバス～和楽器って凄い！：ポップアップステージ南（9月2日～4日）

※画像はいずれもイメージ

エンタングル・モーメント – [量子・海・宇宙]×芸術

展示概要

- 会期：2025年8月14日（木）～8月20日（水）
- 場所：大阪・関西万博 EXPO メッセ「WASSE」
(対面形式、主催：内閣府・文科省、共催：総務省・経産省)
- 概要：
 - 2025年の「国際量子科学技術年」宣言を記念し開催（人類が量子力学を発見して100周年の節目であるため、国連が宣言）。
 - 「量子・地球・宇宙」の世界をアートとサイエンスで体感する展覧会。直接は観察できない物理現象を、芸術の力を借りて直感的に理解してもらうための展示やイベント等を実施。
 - 量子関係では、量子コンピュータのモックアップ（模型）や量子通信、センサ、光もつれに関する展示を予定。
 - 経産省関連では、産総研から光量子コンピュータのモックアップの展示等を実施予定。



“守・破・離” ~伝統を守り突き破る未来 目を離せない展示会~

- 12のブランド地域の伝統的で魅力溢れるブランドの高付加価値な展示会を実施

【8月17日（日）フェスティバル・ステーションにて実施】

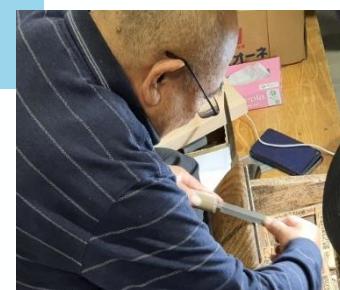
- 【地域ブランドのPR】 【未来創造への挑戦】 【世界に誇る日本の技術】** の3つのテーマで、展示やワークショップ等を実施
- 様々な背景を持つ方々にとって参加しやすく、かつ多様な楽しみができる体験型の展示会を企画！



【地域ブランドのPR】
地域ブランドにまつわる伝統と
産地の多様な歴史・文化を発信！



【未来創造への挑戦】
互いの強みを活かしたコラボ商品のPR！



【世界に誇る日本の技術】
見る人を惹きつける職人の高い技術力を
活かしたエンターテインメント！

近畿経済産業局
地域ブランド展開支援室

06-6966-6054(内線2440)

「ジュニアSDGsキャンプ」でのエネルギー教育展開

資源エネルギー庁
総務課調査広報室
3501-1511(内線4474)

- 未来を担う子どもたちがエネルギーの基礎的な知識を学習し、エネルギーの考えを深める機会を提供するため、博覧会協会が実施するジュニアSDGsキャンプの1プログラムとして、**8月19日・20日**、サステナドームにエネ庁がブースを出展。主に小中学生を対象に、手回し発電や電力バランスゲームなど、体験を通して学べるエネルギー教育関連コンテンツを展開。
- 関連して、万博開催期間中、サステナドーム内のデジタルサイネージにおいて、「かべ新聞コンテスト」※の令和6年度経済産業大臣賞受賞作品（2作品）作品の閲覧が可能。

※小学生のエネルギーへの関心を喚起するとともに、学校や家庭・地域におけるエネルギーに係る実践行動を促すことを目的とした、小学生4～6年生を対象とした新聞作成コンテスト。

手回し発電



電力バランスゲーム



電力バランスゲームは
ここから遊べます

「かべ新聞コンテスト」令和6年度経済産業大臣賞受賞作品



「Shift in thinking 先駆者から伴走者へ」
(札幌市立新川小学校 6年 佐藤未琴さん)



受賞作品の詳細は
こちら



「生き物と僕たちの未来新聞」
(新潟市立濁川小学校 5年 海津奏太さん) 32

「Global Startup EXPO 2025」

イノベーション・環境局
イノベーション創出新事業推進課
3501-1511(内線2536)

- 地球規模の課題解決にスタートアップが果たす役割が期待されている中、世界中からスタートアップや投資家などの関係者を呼び、交流等の対話を通じて解決策を模索する国際的スタートアップカンファレンスを実施。
- スタートアップの役割・重要性や、国内外の優れたディープテックなどのスタートアップを世界中に発信する。

- 日付：2025年9月17日（水）、18日（木）
- 場所：EXPOメッセ（WASSE）
- 内容：セッション、ピッチ、ブース出展等
- 出展数：150程度
- 主催：経済産業省、JETRO、NEDO
- テーマ：
Shaping the Future with Startups
-Co-creation to Break Through Global Challenges-



サーキュラーエコノミー（資源循環）に関する発信・取組

- テーマWiーク「地球の未来と生物多様性Wiーク」にて、サーキュラーエコノミー（資源循環）をテーマにした来場者参加型の企画や展示、実証等を実施予定。来場者が楽しみながら、資源循環の重要性や地球の将来を考える機会を提供。さらに、一般消費者向けの意識醸成を加速させる取組も進める。
- 日本館においても、循環（“いのちと、いのちの、あいだに”）をテーマに、「プラントエリア」「ファームエリア」「ファクトリーエリア」の3つのエリアの展示・体験を通じて循環を表現。さらに、循環においては、内外壁に用いた国産CLT※を会期後に地方自治体や事業者が再利用するスキームを検討。

※Cross Laminated Timber：直交集成板（ひき板を繊維方向に直交するように積層接着した木材のパネル）

催事・実証



※企画展示イメージ

地球の未来と生物多様性Wiーク

9.17^木 ▶ 9.28^土

サーキュラーエコノミー（資源循環）をテーマにした来場者参加型の企画展示や実証等をEXPOメッセ「WASSE」にて実施。資源循環に資する技術や取り組み等について紹介・発信し、子どもから大人まで多くの方に、資源循環について知り、理解を深める機会を創出。

常設展示

日本政府館（日本館）



館内を一周することで、来場者自らが他のいのちとのつながりや循環の中で生かされている存在であり、地球といふいのちの束の一部であることに気づくことができるような展示を実施。

明日を変える知財のチカラ ~想いを届ける、世界をよくする~

- ・特許庁・弁理士会は、EXPOメッセにて社会課題解決に向けて知財を活用しているフロントランナーを紹介する展示や、社会課題を解決する特許技術を使った製品の体験等を企画（10月2日～10日）。
- ・特に若年層に向けて、知財は、「世の中を良くしたいという想いのある人」が「社会課題を解決するために使えるツール」としても使えるものであることを発信。



展示イベントメインビジュアル

“知財のチカラ”を実感



特許技術の体験



ステージイベントへの参加



10月4日（土）

近畿経済産業局
知財ビジネスアイデア学生コンテスト

10月5日（日）

INPIT（工業所有権情報・研修館）
未来を拓く理系キャリア探求ワークショップ など

- ✓ 10月4日（土）には、テーマWiークスタジオにて世界知的所有権機関（WIPO）等と連携し、社会課題解決に向けた知財活用の促進等に関する国際フォーラム等を開催予定。

未来思考の中小企業の魅力・価値の発信

中小企業庁経営支援部
創業・新事業促進室
3501-1511(内線5341)

10-2

万博会場では、日本の中小企業が実現する未来社会を示し、企業規模のみでは測れない中小企業のもつ社会的な価値や魅力を世界に向けて発信することで、万博を契機とした新たなビジネスチャンスの創出を目指す。

方向性

多様性と持続可能性のある未来の地域社会の新デザイン

会期

2025年10月3日～7日

(設営：10月1～2日、撤去：10月8日)

実施主体

中小企業庁・中小企業基盤整備機構

場所

万博会場内

EXPOメッセ会場 1/2相当 (2,000m²)

出展数

80社程度

コンセプトに合致する50～80社を中心に、
最大1,000社程度を映像技術を活用して紹介

内容

SDGsの目標達成へ大きく貢献し、社会課題の解決に挑戦する
中小企業が持つ未来思考の技術・製品・取り組みによって実現される「持続可能な未来社会」を表現することで、日本の中企業が生み出す魅力・価値を世界に向けて発信する。

